様式第９－１号（第１２条関係）

　　年　　月　　日

**補助事業実績報告書（耐震改修工事費補助）**

伊丹市長　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　（申請者）

 （〒　　　－　　　　）

 住所

 氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　（代理者）

 住所

 団体名

 氏名

年月日付　　　　第　　　　　号をもって交付決定のあった，

住宅耐震化事業を下記のとおり実施したので，伊丹市住宅耐震化促進事業実施要綱第１２条の規定により，その実績を報告します。

記

１．事業の内容及び経費区分（別記収支決算書）

２．事業の着手年月日　　　（　　　　　年　　　月　　　日）

　　　年　　　月　　　日

　　事業の完了年月日　　　（　　　　　年　　　月　　　日）

　　　年　　　月　　　日

３．添付書類

１　様式第耐震２－１号（補助金算定・精算書）

２　交付決定通知書の写し

３　様式第耐震４号(耐震改修工事実施確認書)

４　耐震改修工事に係る請負契約書の写し及び領収書の写し（原本と照合したもの）

５　兵庫県住宅再建共済制度加入証書の写しその他兵庫県住宅再建共済制度に加入している事が確認できる

もの

６　様式第耐震５－２号(耐震改修工事実績公表内容報告書)（マンションを除く）

７　委任状

※１　区分所有のその他共同住宅の報告においては管理組合の理事長等が代表して報告することができる。

（注）申請内容を上段に（　　）書き，実績を下段に記入する。

別　記

**収　支　決　算　書**

１　収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 決　算　額 | 摘　　要 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 計 | 円 |  |

２　支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科　　　目 | 決　算　額 | 摘　　要 |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
|  | 円 |  |
| 計 | 円 |  |

（注）１ 収支の計はそれぞれ一致する。

　　　２ 補助金は見込額を記入する。

３ 補助対象外の契約を含む場合は，摘要欄に全体契約額を記載する。

　　　４ 予算額からの変更がある場合は，決算額の上に( )書きで変更前の予算額

を記入し，別途変更契約書・内訳書等を添付する。

様式第耐震２－１号（第４条関係）

年月日

**補助金　算定 ・ 精算　書**

住宅改修業者登録　第　　　　　　号

所在地

会社名

代表者名

下記のとおり　見積り ・ 精算　致します。

|  |  |
| --- | --- |
| 住宅の所有者 |  |
| 住宅の所在地（地番） |  |
| 住宅の建て方※１ | ・戸建住宅　・その他共同住宅　・マンション |
|  | (戸建住宅以外の場合) | 戸数 |  | 戸 |
| 耐震診断結果（上部構造評点）※２ | （木造戸建住宅の場合）改修前 |  | 点 |
| 総工事費(c)=(d)+(e) | （ |  | 円） |
|  |  | 円 |
| 補助対象工事費※３(d)  | （ |  | 円） |
|  |  | 円 |
| その他工事費(e) | （ |  | 円） |
|  |  | 円 |
| 補助金額(f) | （ |  | 円） |
|  |  | 円 |

（備　考）

⑴ ※１について，該当するものに○を付けてください。

⑵ ※２について，木造戸建住宅以外の場合 若しくは 平成12年度から14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」又は平成17年度から実施している「簡易耐震診断推進事業」の診断結果により，安全性が低いと診断された場合は記入不要（診断結果の添付も不要）です。

⑶変更交付申請する場合は，変更前を上段（　）書き，変更後を下段に記入してください。

【添付書類】耐震改修工事費用の見積書

様式第耐震４号（第１２条関係）

年　　月　　日

**耐震改修工事実施確認書**

本耐震改修工事は，　　　　年　　月　　日付　　　　第　　　　　　　号の交付決定通知書のとおり実施しており，当該申請書に記載している改修後の耐震性能を有することを確認しましたので，補助金交付決定通知書第６項に規定する耐震改修工事状況写真を添えて報告します。

確認者氏名

□　耐震改修工事状況写真

|  |  |
| --- | --- |
| １　住宅の名称 |  |
|  | 所在地 |  |
| ２　工事写真撮影箇所図※ |

※　工事写真撮影箇所図の作成要領

(1) 右図の例にならって撮影箇所を図示して下さい。

(2) 補強箇所を明示し，凡例を設ける等して適宜補強方法を付記して下さい。

（第　１面／　　面）

写真No.　　　　工事箇所No.　　　　工事内容（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
|  |

写真No.　　　　工事箇所No.　　　　工事内容（　　　　　　　　　　　　　）

|  |
| --- |
|  |

※　写真枚数が多いときは，この用紙をコピーの上，お使い下さい。

（第　　面／　　面）

様式第耐震５－２号（第１２条関係）

　　年　　月　　日

**耐震改修工事実績公表内容報告書**

伊丹市長　　　　　様

住宅改修業者登録　兵住改　第　　号

所在地　〒

会社名

代表者名

連絡先（TEL）

　　　　下記のとおり，本工事の実績について，報告します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ① | 工事場所(市町名のみ) |  |
| ② | 補助種別 | □ 耐震改修工事費補助□ 簡易耐震改修工事費補助□ 屋根軽量化工事費補助 |
| ③ | 建て方 | □ 戸建住宅　□ その他共同住宅　□ マンション |
| ④ | 構造 |  |
| ⑤ | 築年数 |  |
| ⑥ | 階数 | 地上　　　　階　　　地下　　　階 |
| ⑦ | 戸数 | 　　　　　　　戸 |
| ⑧ | 延べ面積（㎡） | 　　　　　　　㎡ |
| ⑨ | 改修前評点 |  |
| ⑩ | 改修後評点 |  |
| ⑪ | 補助対象経費（円） | 　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| ⑫ | 工事内容 | □ 基礎，柱，はり，耐力壁等の補強工事□ 屋根軽量化工事□ 耐震改修以外の工事(補助対象経費に含んでいる場合のみ) |
| ⑬ | 延べ面積当り評点上昇分当り補助対象経費※ | 　　　　　　　　　　　　　　　円 |

　※補助対象経費(⑪)÷延べ面積(⑧)÷（改修後評点(⑩)－改修前評点(⑨)）